今月の ソリューション事例

CTC

ゲオの新情報系システムを「Oracle Exadata」で構築

伊藤忠テクノソリューションズ（CTC）は、日本オラクルと共に、メディアショップ「ゲオショップ」をはじめとした小売店舗運営を中心にインターネットサービス事業への取組み、アミューズメント施設の運営など、ポケットマネーで楽しめるレジャーを提供しているゲオ（本社：愛知県春日井市）の新情報系システムに「Oracle Exadata」を導入した。

ゲオの新情報系システムは、ゲオが運営する各店舗の業績情報を集計・分析するシステムである。今回、Oracle Exadataを導入し、複雑なシステムを統合したことで、データの処理速度の高速化を実現し、業績管理の処理時間が大幅に短縮された。

ゲオの新情報系システムの構築プロジェクトでは、CTCがOracle Exadataを中心に「Oracle Business Intelligence Enterprise Edition」や「Oracle Enterprise Manager」といった周辺システムと合わせて、新情報システムの設計、構築、システム導入後の運用を担当した。一方日本オラクルは、国内におけるOracle Exadataに関する導入実績と製品ノウハウを活用したコンサルティングサービスの提供を通じて、Oracle Exadataの導入を支援した。

ゲオは「ポケットマネーで楽しめるレジャー」を事業コンセプトにDVD、CD、ゲームソフト、書籍等のレンタル・リサイクル・新品販売を行う「ゲオショップ」、衣料・服飾雑貨等の中古品売買を行うリサイクルショップ「ジャンブルストア」、「セカンドストリート」等を、直営店舗を中心に展開している。店舗数は2010年9月時点で1,315店舗、会員数は1,250万人以上に達している。こうした中、ゲオは、店舗数、会員数の大幅な増加に伴うシステムのパフォーマンス不足に加え、顧客分析システムや意思決定支援システムといった各種システムの分散化による運用の非効率が課題となっていた。そこでゲオは、各店舗の業績データを集計するシステムと、データを解析してレポーティングするビジネス・インテリジェンス・システムを統合する、新情報系システムの稼働を2010年9月より開始した。

CTCは、オラクル製品によるシステム構築で豊富な実績を有している。ゲオの既存データベースシステムはオラクル製品を中心に構成されており、このデータベースシステムの統合プロジェクトもCTCが担当した。またCTCは、Oracle Exadataをはじめとしたオラクル製品や、様々なベンダーのサーバ、ネットワーク、エンタープライズアプリケーションを組み合わせた、マルチベンダー環境のシステム検証が可能な統合検証センター「テクニカルソリューションセンター（TSC）」（場所：東京都千代田区）を有している。このTSCにて、ゲオのシステム環境を想定した事前検証を実施したことで、構築からカットオーバーまで2ヶ月間という短期間でのシステム導入を可能にした。

さらにゲオは、新システムの保守業務を支援するサービスとして、CTCのリモート保守サービス「System Management Service for Oracle Exadata」を採用した。これは、システム障害が起きた際、リモート環境から障害の切り分け、解析をするサービスである。これにより、障害発生時においても、迅速な原因追求および復旧に向けた調査が可能だ。

今後CTCでは、ゲオのシステム拡張を支援するとともに、培った実績を元にしたOracle Exadataビジネスの推進に注力していく。

伊藤忠テクノソリューションズ　TEL：03-6203-4100